ボランチー通信

2017年9月29日発行

過疎地における農業・民泊体験型プログラム(南三陸)

7/31~8/1、9/6~9/7に行なったボランティア・ビューロー新企画「過疎地における農業・民泊体験型 プログラム」には、計30名の学生が参加しました。各期1泊2日の日程で宮城県本吉郡南三陸町に滞在し、 ネギの収穫から出荷までのお手伝いやブドウの苗木の手入れ作業等の農業体験を行なった後、民泊先のご家 庭で地元で採れた美味しい食材を使った料理を頂いたり、震災当時のお話を伺ったりして過ごし、南三陸町 での暮らしの魅力や、過疎地・被災地が抱える課題についての理解を深めることができました。



↑【前期】ネギの収穫から出荷までの一連の工程を体験させて頂きました。



↑【後期】ワイン用のブドウ畑のお手入れのお手伝いをさせて頂きました。



↑過疎地での農業の実態や苦労につい て詳しくお話を下さりました。



↑ブドウの苗木に添え木を当てる作業 ↑ 民泊先で食事の準備をする様子





↑帰京後に参加者で行なったラ ンチ会の様子

課外活動団体 ソフィアボランティアネットワークによる熊本復興支援活動

課外活動団体 ソフィアボランティアネットワーク(SVN) のボランティア活動の一環として、2017 年春にボランティア・ビューロー主催で行なった「熊本復興支援隊」に参加したメンバーを中心に8月と 9月の2期に分かれて、再び熊本の地を訪れました。仮設住宅内のカフェでの活動や、子供達とのすいか 割り、熊本県立大学の学生との交流などを行ないました。



↑益城町テクノ仮設住宅にて、子ども達とすいか割り



↑イベントの設営をお手伝い



↑仮設住宅内でのカフェの様子

上智大学ボランティア・ビューロー 2号館 1F 学生センター ⑧窓口

Tel: 03-3238-3525 Mail: volunteer@cl.sophia.ac.jp

Twitter: @SophiaVolante

